

2016 新春 編集長 インタビュー 業界をリードする 関連企業の戦略を聞く

「ゴルフ場のパートナーであり続けます」 ゴルフ場専用システム会社の 本気と底力

株式会社クリエイト

株式会社クリエイトは、ゴルフ場専門のハード/ソフトウェア開発・販売会社として昭和44年に設立。最先端のコンピュータシステムを扱う会社でありながら、「ビジネスとはいえ人対人」を社是に人間としての付き合いを大切にしている姿勢、そしてシステムの完成度の高さが、多くのゴルフ場から不動の評価を得ている。代表取締役である波多野淳氏に2015年の総括と、2016年の方向性をお聞きした。

2015年を振り返るといかがでしたか。

波多野 おかげさまでありがたいことに今年も忙しい1年でした。当社は導入コースの数だけにはこだわっておりませんし、ガッツガッツとした営業もしておりませんが、それでも微増ですが着実にお客様が増えています。既存のお客様から当社のシステムやアフターフ

ォローの評判を聞いて、導入していただくケースも多く、本当にありがたいことです。

シェアの拡大よりもお客様満足度に重点を置いてきましたので、このような評価をいただけたことは、クリエイト全社員のモチベーションアップにつながります。これも「人対人」を大切にしているからこそと自負しております。

これからの競争相手は、ゴルフ場のみなさんと一緒にゴルフ業界を盛り上げて行きたいですね。

現状ではゴルフ人口もコース数も減っております。どうすれば、もっと盛り上がるでしょうか。

波多野 そうですね。原発の風評被害やメガソーラーなどへの転用で、2400から2300へとゴルフ場も100コース近く減ってしまいました。ですが私は単に悲観はしていません。なぜならゴルフが素晴らしいス

ポーツだからです。その良さを知ってもらえれば、必ずゴルフファを増やすことはできると信じています。

私は学生時代にラグビーをやっておりましたが、ワールドカップで南アフリカとの試合に劇的な勝利をし、善戦したオーストラリアに日本中が沸きました。世界的な大会は日本全体が日本人を応援しますし、今までもあまりそのスポーツに興味はなかった人まで興味を持つてくれます。ラグビーはどちらかという日本ではメジャーなスポーツではありませんでしたが、ブームに乗った今では、学生の試合やトップリーグの試合にも、今までラグビーを見たことがない観客までが沢山足を運んでくれていきます。子供たちのラグビースクールも入校希望者が増えていきます。

そういう意味では2016年のリオオリンピックから正式種目になるゴルフにも大きな期待をしております。

—そういう流れになると、波多野社長の「一声運動」もさらに生きてきますか。

波多野 運動というような大げさなものではありませんが(笑)。数年前から微力ながらゴルフファ

を増やすべく啓蒙活動を続けております。色々お会いする様々な業界の方に「ゴルフをしたことがありませんか？」とお聞きし、したことない方にはゴルフというスポーツの素晴らしさを伝えます。伝えるだけではなく実際にゴルフ場に連れていき、ゴルフデビューのお手伝いもしています。

ゴルフの素晴らしさを理解していただき、その方がまた新たなゴルフファを生んでくれれば最高です。ゴルフをする人には「たった一人でもいいのでゴルフの魅力伝えてゴルフファを増やしましょう！」と声掛け提案しています。

ゴルフを愛するひとりひとりが、真剣に素晴らしさを伝えれば、今の倍まではいかないまでもかなりのゴルフファが誕生します。

—最初は小さな力でも、集まれば大きな力になります。IT業界では新しい流れはありましたか？

波多野 一般的な注目としては、

IOT、ウェアラブル端末などが挙げられます。簡単にご説明しますと、IOTは「モノのインターネット」と呼ばれ、身の回りのあらゆるモノがインターネットに繋がる仕組みのことです。例えば、

最近のテレビやエアコンはスマホなどで遠隔から予約や制御が可能ですよね。こうしたモノがインターネットを介し相互通信することにより、ますます世の中が便利になる仕組みです。

ウェアラブル端末はそのIOTの仕組みの中にあるデバイスの一つです。言葉通りに、身に付けて使用する端末で、リストバンド型や、話題になったサンダース型などがあります。最近では下着にも組み込まれていて、体調などを管理し、例えば肥満によるアラート

もできるようです。

—ゴルフ場にもその技術は応用できそうですね。

波多野 散水の自動システムなど一部IOT化しているモノも出てきています。

今後、ますます技術は加速していくでしょうし、ドラスティックに変わる世の中ですから、ある意味誰にも先のことは予測できないかもしれません。

TVでも取り上げられていますが、30年前に公開された映画「バック・トゥ・ザ・フューチャー12」で主人公がタイムトラベルした未来が2015年でした。空を飛ぶ車やホバーボードなどSF映画ならではのアイデア満載ですが、実際に今の世の中で実現できたモノもありますし、できなかったモノもあります。けれど、間違いなくコンピュータの世界は映画の予想を上回り進化していると言えるでしょう。



代表取締役
波多野 淳氏

このように、進化し続けるIT業界ですが、ゴルフ場の皆様のご要望にお応えできるよう、常にアンテナを広げております。

最終的にコンピュータを使うのは人間です。スイッチ一つで何でもしてくれるわけではありません。コンピュータに使われることなく、道具として上手に活用していただきたいです。

クリエイトをゴルフ場のシステム部として位置付けていただければ最高だと思っています。何かお困りのことがございましたら、お気軽にご相談下さい。

—新サービスの提供などはございましたか？

波多野 昨年、お話をさせていただいた「スマホ用アプリ」が本格稼動し、ご好評をいただいております。スマホの普及率とともに需要もさらに高まると思われまます。使いはシンプルで、プレイストアやアップルストアからゴルフ場の専用アプリをダウンロードしてインストールするだけです。ゴルフファもメールアドレスなど個人情報登録・開示しなくてもいいという安心感があり、止めたくないからインストールすればいいだけです。画面のアイコンに更新情報が通知され、メールの様に他のメールに紛れてしまうようなことはありません。

そのゴルフ場の情報が欲しい人が自らインストールしますので、ヒット率もかなり高いようです。お知らせしたい情報をお知らせしたい人に素早く確実に伝えることができますので、直前の弱日対策などには有効でしょう。

—それは、最後にゴルフ場に向けてメッセージをお願いします。

波多野 毎年、同じですみません(笑)。「笑う門には福来る！」です。よくよくしているだけでは物事は絶対に好転しません。

一緒に元気にゴルフ業界を盛り上げていきましょう！

そのために当社も努力を惜しまず、今まで通り「人対人」で誠実に頑張っております！

2016年もどうかよろしくお願いたします。

—本日はありがとうございました。

(問い合わせ)
株式会社クリエイト
〒180-0014
東京都武蔵野市関前5-11-19
TEL 0422(54)4040
FAX 0422(54)6177
Q&A 0422(54)4420
E-mail: sales@create-golf.co.jp/
URL: http://www.create-golf.co.jp/

